

地域の子育て支援役 「すみだファミリー・サポート・センター」 「子育て支援ネット“はぐ”(Hug)」

「すみだファミリー・サポート・センター」(通称ファミサポ)と「子育て支援ネット“はぐ”(Hug)」(通称はぐ)は、区内在住の子育てをしている方々を対象とした育児支援サービス団体で、区が運営を委託しています。今号4・5面では、「ファミサポ」と「はぐ」それぞれの活動内容や登録方法等について、サポーターの方々のお話を交えてご紹介します。
【問合せ】子育て支援総合センター ☎5630-6351

すみだファミリー・サポート・センター

子育て支援ネット“はぐ”(Hug)

どんな団体なの？

地域の子育てを支援するため、子育てのお手伝いができる方(サポート会員)と、子育てのサポートを必要とする方(ファミリー会員)とを繋いでいます。サポート会員の主な活動は、保育園・幼稚園・小学校・学童クラブ等への送迎や、子どもの一時預かりなどです。
ファミリー会員がサポートを利用する際は、事前に、すみだファミリー・サポート・センターに連絡をいただき、打ち合わせを行います。子どもが病気の際には利用できません。



どうやって登録するの？

【サポート会員になるには】
年4回開催する「サポート会員養成集中講座」(約1日)と普通救命講習の受講が必要です。
【ファミリー会員になるには】
すみだファミリー・サポート・センター ☎5608-2020へお問い合わせください。



どんな団体なの？

区が認定した子育てサポーターが、保育をサポートします。「病院に行きたい子どもを連れていけない」「冠婚葬祭等の用事ができてしまった」など、急に子育てのサポートが必要になった際、子育てサポーターが一時的に子どもを保育します。
すみだファミリー・サポート・センターと異なり、緊急のサポートが多いため、サポーターとの事前の打ち合わせは行いません。利用には事前に登録が必要ですが、子どもが病気の回復期(病後児)にも利用できます。



どうやって登録するの？

【子育てサポーターになるには】
毎年11月頃に開催する「子育てサポーター養成講座」(約7日間)の受講が必要です。
【サポートの利用登録には】
はぐ事務局 ☎3616-1727への連絡後、事務局コーディネーターとの面談が必要です。



ほかにもあります！ すみだの子育て支援を利用してみませんか

一時保育

外出時や休養をとりたいたときに、子どもを一時的に認可保育園に預けることができます。
【利用時間】月曜日～土曜日の午前7時15分～午後6時15分で希望する時間帯
【実施園】あおやぎ保育園(東向島4-37-17)、押上保育園(押上2-10-17)、横川さくら保育園(横川15-9-1) **【対象】**区内在住で、生後6か月以上の集団保育が可能な子ども *横川さくら保育園は2歳児クラスまで **【定員】**▶あおやぎ保育園=各日先着6人 ▶押上保育園・横川さくら保育園=各日先着4人 **【費用】**▶5時間以内=2000円 ▶5時間以上=3000円 **【申込期間】**利用希望日の属する週の2週間前の水曜日～利用希望日の3日前 *受け付けは月曜日～金曜日の午後1時～4時 **【申込み】**電話で利用を希望する保育園へ *利用は各園、月4回まで *私立保育園等でも、実施している園あり *詳細は各保育園へ **【問合せ】**▶あおやぎ保育園 ☎5630-7705 ▶押上保育園 ☎3624-0502 ▶横川さくら保育園 ☎5608-4524

地域プラザ子育て相談&一時預かり

所用や外出時の際の一時預かりや、子育てに関する悩みの相談を受け付けています。
【利用時間】▶一時預かり=午前9時～午後5時で希望する時間(4時間まで) ▶子育て相談=午前9時～正午 **【実施施設】**本所地域プラザ(本所1-13-4)、八広地域プラザ(八広4-35-17) *本所地域プラザは毎週月・木曜日、八広地域プラザは毎週火・水曜日に実施 **【対象】**▶一時預かり=区内在住で、生後6か月～就学前の集団保育が可能な子ども **【費用】**▶一時預かり=1時間500円 ▶子育て相談=無料 **【申込期間】**利用希望日の2週間前～3日前 *受け付けは月曜日～金曜日の午後1時～4時 **【申込み】**電話で利用を希望する地域プラザへ *利用は各地域プラザ、月4回まで *詳細は各地域プラザへ **【問合せ】**▶本所地域プラザ ☎6658-4601 ▶八広地域プラザ ☎6657-1180



現在活動中の「ファミサポ」サポート会員、「はぐ」子育てサポーターの方々にお話を伺いました



ファミサポ サポート会員 瀧 直美さん

会員になろうと思ったきっかけは？

はじめは子育て支援に携わろうとは思っておらず、子どもの預かり保育を利用するために、ファミリー会員としてファミサポに登録しました。ですが、預かり保育を利用しているうちに、私も空いている時間に子育てで困っている方の力になれるのではないかなと思

うようになり、サポート会員としても登録しました。うちの娘は一人っ子なので、サポーターとして子どもを預かると、まるで兄弟ができたかのように一緒に面倒を見てくれるんです。今では親子2人で楽しみながらサポート活動をしています。

活動を始めるときに不安はなかった？

子育ての経験がなかったので、活動を始める際は不安でした。サポート会員になる前に、講習や実習があるんですが、子どもと2人きりになるのは初めてだったので。ただ、実際に預かってみると、すぐに子どもが慣れてくれたので安心しました。

小さな子どもって、自分に関心を持ってあげることがわかると、懐いてくれるんですね。なので、預かる子どもに対して興味・関心があるということが伝わるように、視線を合わせて笑顔で話しかけるように心掛けています。



ファミサポ サポート会員 古橋広夫さん



はぐ 子育てサポーター 西島 美佐江さん

活動をしていてよかったと思うことは？

子ども達の笑顔に癒やされることですね。子どもの年齢に合わせておもちゃや折り紙などを持っていくと、楽しそうに遊んでくれるんです。会員になった当初は不安ばかりでしたが、今では子ども達に癒やされながら、活動を楽しんでいます。

サポート活動の後、保護者の方に「ありがとうございました」と言ってもらえたり、何度かサポートした家庭の保護者の方に街中で声をかけてもらえたりすると、とてもうれしいです。

活動をする際に気を付けていることは？

一番気を付けているのは子どもの安全面です。昼寝をさせる時によだれかけを外したり、うつ伏せや横向きで寝てしまう子は仰向けに寝かせ直して、呼吸をしているか常に確認できるようにしたりしています。また、自分の体調・衛生面にも気を付けています。

体調不良でサポートの要請を受けられなかったり、爪が伸びていて子どもに怪我をさせたりしないよう、帰宅時の手洗い、うがいはもちろん、こまめに爪を短く切るなどして、いつでも万全の状態をサポートできるようにしています。



はぐ 子育てサポーター 岩見文子さん

あなたもファミサポのサポート会員になりませんか？ すみだファミリー・サポート・センター「サポート会員養成集中講座」

【とき】3月9日(金)午前8時半～午後3時半 **【ところ】**すみだボランティアセンター(東向島2-17-14) **【内容】**事業説明、保育理論、保育実習など **【対象】**区内在住の20歳以上で、子育て支援に理解と熱意がある心身ともに健康な方 *保育士等の資格は不要 **【定員】**先着10人 **【費用】**無料 **【持ち物】**筆記用具、エプロン **【申込み】**事前に電話で、すみだファミリー・サポート・センター ☎5608-2020へ *別途、普通救命講習(資料代1400円)の受講が必要 *未就学児の一時保育あり(要相談)

